

期	I 期 (4月・5月)	II 期 (6月・7月・8月)
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ○新しい環境にとまどいや不安を持つ子が見られる。 ○園生活の流れがわかるようになると、園での生活リズムに慣れ保育者に援助されながら自分の身の回りのことをしようとする。 ○さまざまな遊具や友達に関心を持ち保育者の仲立ちで遊ぶようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまなことに好奇心を持つようになり、自分でいろいろなことを試して遊ぶようになる。 ○園での生活がわかり、身の回りのことを自分でしようとする気持ちが出てくる。 ○自己主張もするが、気の合う友達関係ができてくる。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○園の生活の流れがわかり、安心して生活する。 ○保育者や友達と好きな遊びを楽しむ。 ○園の遊具や玩具に興味を持ち、十分に楽しんで遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○夏の遊びを十分に楽しむ。 ○1日の流れがわかり、簡単な身の回りのことをしようとする。 ○友達や保育者とふれあいがらいろいろな遊びを楽しむ。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○保健的で安全な環境をつくり、快適に過ごせるようにする。 ○ひとりひとりの欲求を満たし、情緒の安定を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ひとりひとりの健康状態を配慮し、異常のある場合は適切に対応する。 ○保育者との信頼関係のもとで、自分の思いを安心して出せるようにする。 ○活動と休息のバランスに配慮し、水分補給を十分に行なう。
	<ul style="list-style-type: none"> ○食事、排せつ、午睡、手洗い、衣類の調節など、保育者に見守られながら自分でしようとする。 ○身近な自然に興味・関心を持ち、親しむ。 ○簡単なごっこ遊びを保育者や友達といっしょに楽しむ。 ○追いかっこなどで十分に体を動かす。 ○リズムに合わせて歌ったり、体操をして楽しむ。 ○紙芝居、絵本などを読んでもらうことを楽しむ。 ○年上の友達に手伝ってもらったり遊んでもらったりする。 ○したいこと、してほしいことを保育者に動作や言葉で伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1日の生活のしかたやルールがわかり、できることを自分でしようとする。 ○身近な動植物や自然事象を見たり、触れたりして親しむ。 ○友達とかかわり、追いかっこや遊具を使って遊ぶ楽しさを知る。 ○音楽に合わせてリズムカルに動いたり、簡単な身体表現をしたりして楽しむ。 ○紙芝居や絵本を繰り返し見たり聞いたりして楽しむ。 ○自分の経験したことや思っていることを保育者や友達に話す。 ○季節感のある歌や好きな歌を友達といっしょにうたったり、いろいろな音の出るものに触れて楽しむ。 ○簡単な決まりや約束を守ろうとする。
援助配慮 環境の構成	<ul style="list-style-type: none"> ○ひとりひとりの子どもの気持ちを受け止め、安心して楽しく過ごせるようにする。 ○朝夕のしたくや持ち物の置き場所など、わかりやすくしておく。 ○遊びに入れない子どもを誘いながら、保育者も遊びを楽しむ。 ○担任とのかかわりを中心にほかの職員にも親しみ、安定して過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の流れに具体的な見通しが持てるように働きかける。 ○身の回りのことなど自分でできたことを認め、自信が持てるようにする。 ○子どもの遊びの変化に対応できるように必要な素材や遊具を用意しておく。 ○夏の生活が快適に過ごせるよう室内環境を整えたり、シャワーや水遊びなどで汗を流すなど、衛生面にも気をつける。 ○プール遊びの危険を知らせ、約束事を守って安全に遊べるようにする。 ○子どもの言葉や表情から思いを受け止め、共感できるようにする。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○入園の不安や進級した子どものことについて、家庭でのようすを聞いたり、園でのようすを具体的に伝え、話しやすい関係を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣・生活リズムが子どもの健康な体を作るのに大切なことであることを伝え、家庭でも取り組むように働きかける。
聖書	<ul style="list-style-type: none"> ○子どものお礼拝を楽しく参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○暗証聖句を覚えたり、讃美歌を楽しく歌う
食育	<ul style="list-style-type: none"> ○園の給食に慣れる。 ○季節の食材を、見たり触ったりにおいをかいだりして興味を持つ。 ○楽しい雰囲気の中で、さまざまな食べ物を食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○望ましい食事のとり方を知る。 ○食べられないものやいやなものでも少しずつ食べようとするようになる。 ○食事のマナーに気をつけて食べようとする。